

HOYOG 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

2012. 9 183号



「まけない! タオル」をもって、やなせさんと(網干組聖安寺)

クでは、奈良教区葛上組
教恩寺の住職であり、シ
ンガーソングライターで
もある、やなせなな(梁
瀬奈々)師が「いのちの
ふるさとを求めて」と題
して歌と講演を行った。
いのちの尊さについ
て、自身の「がん」治療
の経験を交え、戦争や震
災によって慣れ親しんだ
故郷や仕事、大切な人を
失った方々の悲しみに想
いを馳せながら「いのち
のふるさと」とは何かを
問う講演となった。
また、やなせ師はコン
サートで、一口千円の募
金活動「まけない! タオ
ルプロジェクト」を行っ
ている。募金によって被
災地にタオルと義援金が
届けられ、協力者にも同
じタオルが渡される。
渡されるタオルは、頭
にも首にも巻けない短め
に作られており、震災に
「負けない」という気持
ちが込められている。
本研修会でも募金が行
われ、やなせ師と参加者
が「まけないタオル」を
持つての記念撮影で研修
会が終了した。

城崎組清蓮寺 應供養生

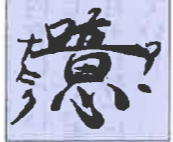
七月二十九日、兵庫教
区仏教壮年会連盟プロ
ク別研修会が、三プロ
ク同時に開催された。
阪神・神戸ブロックは、
神戸別院を会場に、約百

五十名が参加。姫路・西
播ブロックは、網干組聖
安寺を会場に約三百名が
参加、丹波・但馬プロ
クは、氷上東組受榮寺を
会場に約百十名が参加

仏庄ブロック別研修 三会場でも同時開催

し、合計五百六十名にも
及ぶ仏教壮年が研修会に
参加した。
阪神・神戸ブロックで
は、作法指導を別所法宣
師(神戸湊組教覚寺)、

講義を上谷良昭師(神戸
中組報恩寺)が行い、丹
波・但馬ブロックでは、
竹内俊之師(揖龍東組・
浄蓮寺)が講義を行った。
また姫路・西播プロッ



ビハラの
活動に出
あつて、お
よそ二十
年になる

教区だより 9月・10月					
9月					
15(土)	常例法座(16日まで 増井浄見師 赤穂北組)	13:30	7(日) 別院仏婦定例法座	13:30	
21(金)	神戸別院秋季彼岸会(23日まで 中雄教雄師 水上西組)	13:30	9(火) 布教団役員会	13:30	
25(火)	門推常任幹事会	10:30	14(日) 中仏集い会		
	蓮華会理事会	15:00	15(月) 常例法座(16日まで 宏林晃信師 阪神南組)	13:30	
26(水)	教区会議員研修会(27日まで)	京都・大阪	17(水) 仏婦近プロ研修準備		
27(木)	コーラス練習会	13:30	18(木) 第36回近畿地区仏婦大会	和歌山市民会館	
	寺婦地域別研修会	ハートフルかすが	神戸真宗連盟		
28(金)	アプサラス	13:30	総代会ブロック別研修会(但馬ブロック)	朝来組如来寺 10:30	
30(日)	第28回若婦人のつどい	10:30	総代会ブロック別研修会(丹波ブロック)	氷上東組明光寺 10:30	
			総代会ブロック別研修会(姫路ブロック)	姫路中組法性寺 10:30	
			総代会ブロック別研修会(阪神・神戸ブロック)	21(日) 総代会ブロック別研修会(阪神・神戸ブロック)	10:30
10月			19(金) 総代会ブロック別研修会(丹波ブロック)	氷上東組明光寺 10:30	
1(月)	都市開教支部会議	15:00	20(土) 総代会ブロック別研修会(姫路ブロック)	姫路中組法性寺 10:30	
3(水)	寺婦地域別研修会	姫路中組善教寺 13:00	21(日) 総代会ブロック別研修会(阪神・神戸ブロック)	10:30	
6(土)	同兵宗連 第二回役員会及び加古川市南備後地区フィールドワーク	加古川市立南備後公民館 9:00	23(火) 仏婦研修旅行(24日まで)	山陰方面 終日	
			25(木) コーラス練習会	13:30	
			総代会ブロック別研修会(西播ブロック)	たつの市青少年館 10:30	
			27(土) 総代会ブロック別研修会(東播ブロック)	加古川市立勤労会館 10:30	
	第一土曜仏教講座(船倉洋之師 若林佛具製作所)	13:30			

リーフレット『報恩講』 受付開始

年三回発行のリーフ
レット『法』シリーズ。今年
の報恩講号は、森田直道
師(播磨東組妙覚寺)にご
執筆いただきました。
一部二十円(送料実費)
にて販売しております。
また、百部以上ご注文の
場合に限り寺号を無料で
印刷致します。教務所ま
で、電話・FAXにてご注
文ください。
※寺号印刷をご希望の場
合は、一週間程度のお時間
をいただいております。
ご希望の方はお早めにご
注文ください。

『法語カレンダー』 販売中

「二〇一三(平成二十
五)年法語カレンダー」
(発行/真宗教団連合)の
販売を開始致しました。
今回は、お念仏を申す
信仰の生活をおくられた
妙好人の方々の、珠玉のお
言葉が選ばれています。
併せて、法語カレン
ダーの解説書である
『月々のことば』、カレン
ダーの法語それぞれにや
さしい法話を付した小冊
子『心に響くことば』も取
り扱っております。

ご希望の方は教務所
図書担当まで電話・FAX
にてお申し込みくださ
い。【価格】◆法語カレン
ダー/一部五百円(税込)※
三百部以上一割引
◆月々のことば/一冊七
百三十五円(税込)※三十
冊以上一割引◆心に響く
ことば/一冊百二十六円
(税込)※五十冊以上二割
引【申込締切日】平成二十
四年十二月二十六日(水)
【その他】着払いにてのお
届けとなります※三千円
以上お買上げの方は送
料無料。お支払いは商品
到着時同封の振替用紙
にてお支払いください。

別院増設棟六階の寺院
子弟育成・研修室に、会
議机とパソコンが設置さ
れました。
また、別院のフリー
Wi-Fi(無線LAN)の利
用も可能となりました。
利用者からは「仏教書
や、パソコンなどの設備
が充実し、静かな環境に
あるのが良い」等の声を
いただいております。
小規模な研修・勉強会、
各種ミーティング等、便
利になった育成室を是非
ご活用ください。

育成室が充実

※利用申し込み・問い合
わせは教務所まで(〇七
八・三四一・五九九九)

敬申
左記の方が逝去され
ましたので謹んで敬申の
意を表します
林田美枝子(神崎組正福
寺前坊守) 平成二十四年
七月十三日九十二歳
武内阿佐子(阪神西組浄
専寺前坊守) 平成二十四
年八月十一日八十九歳
八月二十五日現在
【敬称略】

明るくパソコンも使える育成室

総局巡回

公聴会開催

全教区に先駆け
「第一目の開催」

八月二十二日、神戸別院にて兵庫教区「公聴会」が開催された。

宗務組織改革の企図の説明、「御同朋の社会をめざす運動」総合基本計画に基づく重点プロジェクト（以下重点P）についての意見交換を目的に、総局が各教区を巡回する。

宗派からは、橘正信総長をはじめ七名が出向。座長を増井淨見実践運動教区委員長に会は進行した。

公聴会説明事項（抜粋）

①新たな宗務組織（概要）
宗派と本願寺の区分として・浄土真宗本願寺派・本願寺・直轄寺院を新設・築地別院の名称を築地本願寺に変更・直轄寺院・一般寺院（宗教法人）・これまで教会としていたものを非法人寺院（非宗教法人）とした。

「御同朋の社会をめざす運動」の組織について、重点P推進室を設置。その下に「御同朋の社会をめざす運動」中央委員会（定員五十名）を設置。

②重点P基本計画
本年四月より「基幹運動（同朋運動・門信徒会運動）」が「御同朋の社会をめざす運動（実践運動）」に変わり、その成果を継承しつつ新たな運動が構築された。

重点P基本計画は、主に社会的という観点で策定。宗教の公益性や知的共有財産として社会にどの様な役割を果たしているのか、宗門を構成する全ての関係者が参画し実践する運動として目標を広く共有。

寺院を核とする「自他に共に心豊かに生きることのできる社会」を実現するために総合テーマ「そとつながらる」を共有していく。

子ども達の歓声が広がった。

別院で夏休みの思い出

教区サマースクール

七月二十二日から二泊三日の日程で、神戸別院を会場に「第四十九回兵庫教区少年連盟サマースクール in モダン寺」が開催された。

今年テーマを「探検！発見！大冒険！」とし、スタッフを含め九十名近くが参加した。

初日のメインプログラムは、各班に別れての「段ボールハウス」作り。

多くのボランティアから寄せられた段ボールを材料として、職員とスタッフの皆で協力して作った大きなハウスに



立派な家ができました（別院1階ホール）

夕食はスタッフ自慢のカレーライス、皆で食べるカレーの味は格別。お腹を満たした子ども達は、銭湯で汗を流した後、別院本堂での「どもしびのつどい」に参加。

二日目は、朝六時に起床。ラジオ体操に続いて別院のお朝事にお参り。眠い目をこすりながら、一生懸命正信偈をお勤めし、法話も静かに聴聞。

朝食の後は、二日目のメインプログラム「王子動物園」でのウォークラリー。

班毎に秘密の指令書を持って別院を出発。途中で、道を間違えながらも全ての班が無事に動物園へ到着。園の入り口でウォークラリーの説明を受けた

後、真夏の日差しにも負けず、子ども達は元気に園内を散策。

ウォークラリーの途中

教区における重点P

兵庫教区の重点Pを四つの課題リストとした。

①「御同朋の社会の実現」
②「教区内に惹起した二つの差別事件に学ぶ」
③「災害支援・阪神淡路大震災より二十年目の総括」
④「自死（自殺）・苦悩を抱える人の居場所づくり」
⑤「日常の寺院活動・地域と寺院のつながりを大切にする」と、教区で課題を設定し取り組むことを報告した。

また公聴会では、教区の実践目標にも掲げられる「教区内に惹起した二つの差別事件」について、質問を頂いた。

差別投書の行為者の特定についてしっかりと取り組んでほしい。二つの差別事件は未だ終わっていない、関わった人たちの絆も壊れたまま。二度と繰り返さない為に教区・宗門は、どのように取り組んでいくのか。

これに対し、滝口所長は「既に対応報告書を纏め取り組んできたが、報告書を纏めたら終わりというものではな

いものではない。

差別事件の行為者の特定について、あらゆる方法で取り組んでいるが、本人が名乗り出てくるよう取り組むのが本来のあり方である」と回答。

橘総長は「宗門として差別事件で被害を受けられました方々にお詫びを申し上げます。

私自身総長になる前、基幹運動推進本部長をしておりましたし、現在も同和教育振興会の理事長でもあり、理事会・研修会にも出席しております。

また、仏教会でも、宗派としていかに教団として差別事件に取り組むかという話をしております。

しかし私自身の見直しの中、同朋運動に関心がある人・関心がない人があ



多数の参加で、関心の高さを窺わせた



さあ、動物園内を探そう！

う事なのか、大人であつても忘れてがちな事実を深く考えさせられる、とても大切な時間となつた。

最後は別院ホールを大掃除。皆で協力して、初日に作った段ボールハウスを畳んでトラックへと運び、来た時よりも綺麗にして閉校式となつた。

子ども達の中には「初めて会った人や、班の人

と仲良くできた」「王子動物園でのウォークラリーの指令が難しかったけど楽しかった」と話す子どもも。

支援金を頂きました

総額二百七十四万五千三十七円
(八月二十四日現在)

次の方々より支援金を頂きました。

▽神戸西組勝光寺門徒 一同二十一万二千円▽仏

杜連盟報告総会（東播磨大会）六万九千五百円▽佐用組門信徒追悼法要四千円▽佐用組四徳寺四万六千三百一十円▽加入者名兵庫教区教務所 一同十二万五千四百五十円▽兵庫教区仏教壮年会 連盟七千二百四十六円

※今回、義援金の入金はこちらにしてください。

教区では支援金・義援金の募集を引き続きおこなっております。

【受付口座番号】郵便振替0114096231【加入者名】兵庫教区教務所 ※通信欄に必ず、支援金か義援金をかご記入ください。